第47講　第二次世界大戦

1　北進計画の挫折と南進政策への転換

①日ソ間の紛争

ソ満蒙国境の不明確さから，日ソ両国はしばしば紛争を起こしていた。

☆軍部内には，限定的な戦闘を行い，日中戦争に対するソ連の意図を偵察しようという意見が高まっていた。

1938年　張鼓峰(ちょうこほう)事件　（近衛文麿①内閣）

☆朝鮮に近い満ソ国境不明確地帯で**日ソ両軍が激突，日本が敗北した。**

1939年　ノモンハン事件（平沼騏一郎内閣）

☆**満蒙(まんもう)国境付近**で日本軍とソ連・モンゴル人民共和国軍が激突。**ソ連の大戦車軍団に日本軍が大敗を喫した。**

アメリカ，日米通商航海条約の破棄を通告，経済封鎖を開始（翌年発効）。

☆日中戦争における日本の姿勢に抗議していたため。

↓↓↓

ノモンハンでソ連との激戦中に，**独ソ不可侵(ふかしん)条約**が締結される。

☆前年のドイツ提案により，日独伊三国防共協定を，英仏をも仮想敵国にする軍事同盟に発展させるべきか否(いな)かを評議していた**平沼騏一郎内閣**（有田八郎(ありたはちろう)外相）**は大衝撃を受け，方向性を見失い総辞職した。⇒「欧州の天地は複雑怪奇…」**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②南進政策への転換

第二次近衛文麿内閣以降の内閣は，南進政策へ転換。対米英戦を覚悟の上で，ドイツとの提携を強化。

A　理由

あ　**軍需物資（石油・ゴム・ボーキサイトなど）の不足**

☆日中戦争の長期化およびアメリカによる経済封鎖の影響。

い　南方の植民地（仏印・蘭印）が宗主国を喪失

☆ヨーロッパにおけるドイツの快進撃により，フランス・オランダが降伏。

う　米英による，仏印・ビルマ経由の**“援蔣ルート”遮断**の意図。

☆その他の援蔣ルートには，香港（英），新疆（ソ）経由などがある。

B　経過

1939年　阿部信行内閣成立

☆この年ヨーロッパで勃発した第二次世界大戦には不介入の方針。

1940年　米内光政内閣成立

☆引き続き欧州対戦不介入方針をとるが，議会における**斎藤隆夫（立憲民政党）**の**反軍演説**を契機に，軍部による政界「親英米派」攻撃が始まる。⇒斎藤は衆議院議員を除名される。

↓↓↓

枢密院議長を退いた**近衛文麿**が「**新体制運動**」推進を表明。

☆近衛文麿の首相就任を期待する陸軍は，軍部大臣現役武官制を利用（畑俊六陸相が辞任）して米内内閣を総辞職に追い込む。

↓↓↓

第二次近衛文麿内閣成立⇒「**大東亜共栄圏**」建設がスローガン。

☆組閣に先立ち，欧州大戦不介入方針からの転換，ドイツ・イタリア・ソ連との提携強化，積極的な南進政策を決定。

↓↓↓

北部仏印進駐，日独伊三国（軍事）同盟締結。

☆**南進政策を実行**し，**アメリカを仮想敵国とする軍事同盟**をベルリンで調印したことにより，**米英との対立は決定的となる**。態度を硬化させたアメリカは，日本に対する**屑鉄・鉄鋼**・航空機用ガソリン**の輸出を禁止**するとともに，中国に対する援助を強化した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　開戦前夜の情勢

①第二次近衛文麿内閣（1940年7月～41年7月）

A　**日米関係の悪化**

あ　**日米通商航海条約破棄通告（1939年）⇒1940年に発効**

☆「**ＡＢＣＤ包囲陣**」による経済封鎖の開始。

い　**北部仏印進駐，日独伊三国同盟締結（1940年）**

☆アメリカ，日本に対する**屑鉄・鉄鋼**・航空機用ガソリンの輸出を禁止。

B　**日米交渉**開始（1941年４月）

野村吉三郎（きちさぶろう）駐米大使と**ハル国務長官**。

C　**日ソ中立条約（1941年４月）**

松岡洋右（ようすけ）外相とモロトフ外相がモスクワで調印

☆**有効期限５年，破棄のためには満期一年前の不延長通告が必要。**

☆松岡外相の強硬方針（＝日独伊ソによる四国協商構想）により，日米交渉は難航。

D　**独ソ戦争開始**（1941年６月）

ドイツが突如，独ソ不可侵条約を無視。

☆ドイツのバルカン半島進出が，独ソ関係を緊張させていた。

E　情勢の推移にともなう**帝国国策要綱**（1941年７月２日の**御前（ごぜん）会議**）

対米英戦覚悟の南方進出と，情勢有利の場合のソ連攻撃を決定（＝南北併進）。

↓↓↓

満ソ国境における約70万人の**関東軍特種演習〔関特演〕**実施

☆結局は南進計画の実行となり翌月に中止されたが，ソ連の大軍を満ソ国境に釘付け，独ソ戦におけるソ連の被害を甚大（じんだい）にし，中立条約を結ぶ日ソ関係に悪影響を及ぼした。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②第三次近衛文麿内閣（1941年７月～10月）

対米強硬方針を貫こうとする松岡外相解任のため，いったん総辞職して再組閣。

A　日米交渉再開（1941年７月～）

日本の撤兵問題で難航。

B　**南部仏印進駐（1941年７月）**

「**ＡＢＣＤ包囲陣**」による対日経済封鎖の打開をめざす。

☆アメリカは**在米日本資産凍結**（７月）・**対日石油禁輸**（８月）措置をとり，日米関係が険悪化。

☆イギリスも日本に日英通商航海条約破棄を通告。

C　**帝国国策遂行要領（1941年**９月６日の**御前会議）⇒大本営政府連絡会議**が作成

10月上旬（じょうじゅん）までに対米交渉がまとまらない場合の開戦（英・蘭を含む）を決定。

↓↓↓

アメリカは，日本軍の中国からの全面撤退・日独伊三国同盟の事実上の死文化を要求。

☆日米ともに妥協点を見い出せないまま，10月半ばを迎える。

↓↓↓

日米交渉継続派の近衛文麿首相と，交渉打切り・開戦を主張する東条英機陸相が対立。10月16日に第三次近衛文麿内閣は総辞職。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③東条英機内閣（1941年10月～44年７月）

９月６日の御前会議の決定を白紙還元することを条件に，重臣会議の中心であった**内大臣木戸幸一**が**東条英機**陸相を首相に推挙。

☆東条首相は内相・陸相も兼任，外相は東郷茂徳（しげのり）。

A　日米交渉の継続

特命全権大使来栖三郎（くるすさぶろう）も渡米し（第二次近衛文麿内閣時から）交渉に参加していたが，国内では，開戦決意の対米最終案が決定。

☆11月５日の**御前会議**で交渉打切りが決定。

B　**ハル＝ノート（1941年**11月26日）⇒**満州事変以前の状態への復帰を要求**

あ　満州国・汪兆銘（おうちょうめい）政権〔新国民政府〕の否認

い　中国・仏印からの全面的無条件撤退

う　日独伊三国同盟の実質的破棄

C　**御前会議**で開戦が決定　（1941年12月１日）

D　**太平洋〔大東亜〕戦争開戦（1941年12月８日）**

あ　陸軍による英領マレー半島コタバル奇襲上陸

い　海軍による**ハワイ奇襲〔真珠湾攻撃〕⇒連合艦隊司令長官山本五十六（いそろく）**

☆当日，攻撃開始後に米・英に対する宣戦布告がずれ込む。

☆西海岸に住む日系アメリカ人10万人以上が各地の収容所に入れられたので，1988年，レーガン大統領が収容者に対する謝罪・補償を行った。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　太平洋戦争〔大東亜戦争〕

①東条英機内閣（1941年～44年，陸軍）

1941年　陸軍によるマレー半島コタバル上陸

海軍による真珠湾攻撃

太平洋〔大東亜〕戦争開戦⇒名目は「**大東亜共栄圏**〔大東亜新秩序〕」の建設

☆実際は，戦争遂行のために必要な物資の獲得が最大の目的であり，占領地では軍政と日本語使用強制などの政策のもとに圧政・収奪も行われた。

マレー沖海戦⇒イギリス東洋艦隊の主力に打撃を与える

香港（ホンコン）占領

1942年　米領フィリピンのマニラを占領（１月）

英領マレー占領（２月）

英領シンガポール占領⇒数千人～数万人の華僑（かきょう）・華人（かじん）を虐殺

日系アメリカ人の強制収用開始（２月）

食糧管理法の制定

オランダ領東インド〔蘭印（らんいん）〕占領（３月）

ビルマのラングーン占領（３月）⇒のち泰緬（たいめん）鉄道を建設

翼賛（よくさん）選挙（４月）

☆翼賛政治体制協議会の推薦者が多数当選（381／466）。議会は政府の提案を承認するだけの機関に成り果てる。当選議員は**翼賛政治会**（のち大日本政治会，総裁は阿部信行）を結成。

☆鳩山一郎・尾崎行雄・片山哲・芦田均（ひとし）ら85名は非推薦ながら当選。

企業整備令（５月）

米領フィリピン占領（５月）⇒米軍捕虜に対し“バターン死の行進”?

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ミッドウェー海戦（６月）

☆日本機動部隊が大敗北。**制海・制空権を失い戦局が悪化。**

アメリカ，ソロモン諸島のガダルカナル島上陸作戦開始（８月）。

横浜事件

☆特別高等警察がねつ造した言論弾圧事件。総合雑誌『中央公論』『改造』が廃刊となる。

大東亜省の設置（11月）

1943年　**ガタルカナル島撤退（２月）**

アッツ島玉砕（ぎょくさい）（５月）

学徒動員〔勤労動員〕開始（６月）⇒中等学校以上の男子学生

☆その他，朝鮮人・中国人，占領地の人々も**強制連行**・動員され，内地・中国・樺太（からふと）・南洋などで労働を強いられる。

女子挺身（ていしん）隊（９月）⇒14歳以上25歳未満の**未婚（みこん）の女子を勤労動員**

イタリア新政府降伏（９月）⇒戦局は連合国の守勢から攻勢へと転換

☆９月30日の御前会議では，千島・小笠原・マリアナ・カロリン・西ニューギニア・ビルマを含む**絶対国防圏**まで防衛ラインを後退させることを決定した。

大東亜会議（11月）

☆**東京**に日本・満州国・南京の汪兆銘政権・フィリピン（ラウレル大統領）・タイ（ワンワイ＝タヤコン）・ビルマ（バー＝モウ）・自由インド仮政府（チャンドラ＝ボース）の代表が集結。アジアの欧米植民地からの脱却を唱え結束を誇示（こじ），「大東亜共同宣言」を発表。

カイロ会談（11月）⇒米・英・中が**カイロ宣言**を採択

テヘラン会談（12月）⇒米・英・ソがノルマンディー上陸作戦を協議

学徒出陣（12月）⇒文科系学生の徴兵猶予（ゆうよ）を停止

☆朝鮮では1943年，台湾でも44年に徴兵制が施行。また，戦地には**従軍慰安婦**も集められた。

1944年　マリアナ沖海戦に敗北（６月）

印領インパール作戦失敗（７月）⇒援蔣ビルマルート遮断（しゃだん）に失敗

サイパン島陥落（かんらく）（７月）⇒絶対国防圏の一角が崩壊

☆サイパンなど**マリアナ諸島陥落の責任を負い，東条英機内閣は総辞職。**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②小磯国昭内閣〔海軍米内光政と連立〕（1944年～45年，陸軍）

1944年　**大本営政府連絡会議**にかわり**最高戦争指導会議**を設置。

☆首相の権限を強化。

学童疎開〔集団疎開〕の開始（８月）

フィリピンの**レイテ島海戦**〔比島沖海戦〕に敗北（10月）

☆**神風(しんぷう)特別攻撃隊〔特攻隊〕**や人間魚雷(ぎょらい)も出撃，戦艦武蔵を失う。

本格的な**本土空襲**開始（11月）

☆Ｂ29型爆撃機などの焼夷弾(しょういだん)により，主要都市が無差別爆撃される。

☆都市では建築物の強制取り壊しや**防空壕(ぼうくうごう)**の掘削(くっさく)が行われ，軍需工場の地方移転や住民の縁故(えんこ)疎開も行われた。

1945年　アメリカ軍，フィリピンを奪回（１月）

アメリカ軍，硫黄島(いおうとう)に上陸（２月）

ヤルタ会談（２月）⇒米英ソが**ヤルタ協定**を締結

国民勤労動員令（３月）

東京大空襲（３月10日）

☆約300機の爆撃により，一夜で約10万人が焼死した。

アメリカ軍，沖縄本島に上陸（４月）

☆沖縄は“捨て石”扱い。軍人10万人の他に，**民間人10万人が犠牲となる。**⇒日本軍による**住民虐殺**や**集団自決**も行われた。

☆男子中学生は**鉄血勤皇隊(てっけつきんのうたい)**，女学生は**女子学徒隊**（**ひめゆり部隊**など）として戦闘に参加。沖縄救援に向かった世界最大の戦艦**大和(やまと)**も撃沈(げきちん)される。

小磯内閣は蔣介石との和平工作に失敗。軍部の本土決戦論と対立して総辞職した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③鈴木貫太郎内閣（1945年，海軍）⇒戦争終結を期待され成立

1945年　ソ連，日ソ中立条約不延長を通告（４月）。

ドイツ降伏　（５月）

沖縄戦終結　（６月）

花岡事件　　（６月）

☆秋田県の花岡鉱山で中国人労働者が蜂起。

ポツダム会談（７月）⇒米英中の名で**ポツダム宣言**を採択（のちソも）

アメリカ，広島に原爆投下（８月６日）⇒世界初の原子爆弾投下

ソ連参戦（８月８日）

☆**日ソ中立条約の破棄と日本への宣戦を布告**。翌９日に満州・朝鮮・樺太へ侵攻。満蒙開拓団・満蒙開拓青少年義勇軍など在満日本人の悲劇（関東軍はすでに撤退していた），**シベリア抑留問題・中国残留孤児問題**などの発生。

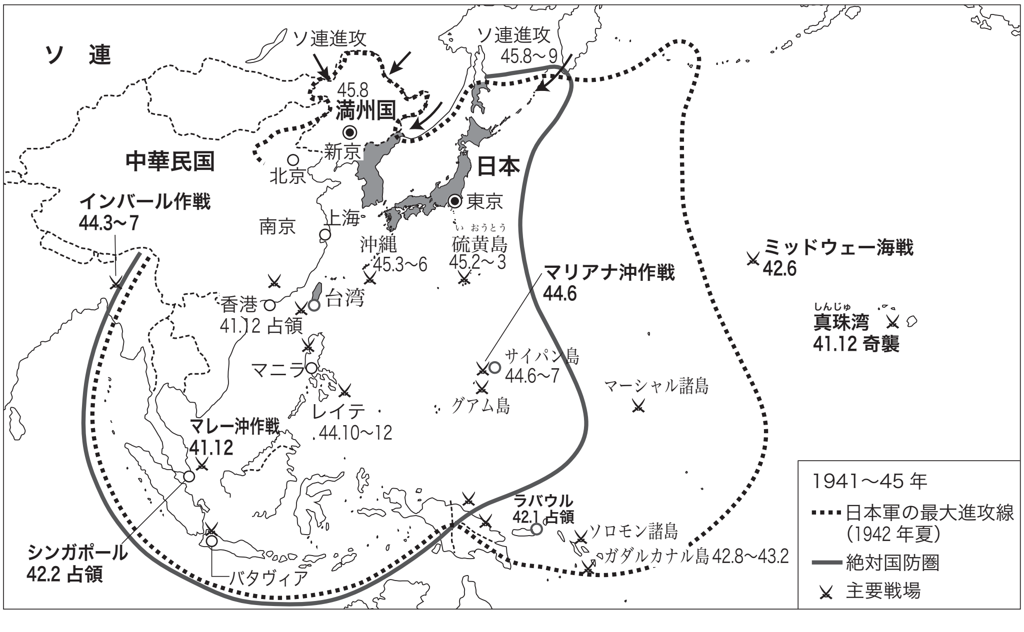
アメリカ，長崎に原爆投下（８月９日）。

ポツダム宣言受諾（８月14日）

☆日本，昭和天皇の“聖断”により**無条件降伏**を最終決定。

昭和天皇による**玉音放送（８月15日）**

☆正午のラジオ放送で戦争終結を国民に発表。現在の終戦記念日。



© RECRUIT HOLDINGS

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

4　戦争処理会談

①カイロ会談（1943年11月，エジプト）

カイロ宣言を採択。

フランクリン＝ローズヴェルト（米）・チャーチル（英）・蔣介石（中）。

A　侵略目的の領土の不拡大

B　南洋諸島の日本からの剝奪（はくだつ）

C　満州・台湾・澎湖（ほうこ）諸島の中国帰属

D　朝鮮の独立

E　無条件降伏受諾（じゅだく）までの**日本に対する徹底的攻撃**

---

②ヤルタ会談（1945年２月，ソ連クリミア半島）

ヤルタ協定を締結。

フランクリン＝ローズヴェルト〔米〕・チャーチル〔英〕・スターリン〔ソ〕。

A　ドイツの戦後処理問題

B　**秘密協定**として，ドイツ降伏から２～３カ月後の**ソ連の対日参戦**と，ソ連への南樺太返還および千島列島の譲渡（じょうと），旅順・大連の自由港化を約束。

---

③ポツダム会談（1945年７月，ドイツのベルリン郊外）

ポツダム宣言を発表（**米・英・中の名で，のちソも参加**）。

トルーマン〔米〕・チャーチルのちアトリー〔英〕・スターリン〔ソ〕。

A　ヨーロッパの戦後処理問題

B　アメリカは対日方針をイギリスに提案

☆軍国主義の絶滅・連合国の日本占領・カイロ宣言にもとづく領土制限・戦争犯罪人の処罰と民主化の促進などを掲げ，日本の**無条件降伏**を勧告。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈*Note*〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 47 講　確認テスト

1　1939 年，満蒙国境付近で関東軍とソ連・モンゴル軍が激突，日本が大敗した事件とは？

①　尼港〔ニコライエフスク〕事件　②　平頂山事件
③　張鼓峰事件　④　ノモンハン事件

2　1939 年，ドイツがポーランドに侵攻し第二次世界大戦開戦となった時の内閣は？

①　平沼騏一郎内閣　②　阿部信行内閣
③　米内光政内閣　④　第二次近衛文麿内閣

3　1936 年の「粛軍演説」に続き，1940 年に「反軍演説」を行い衆議院議員を除名された，立憲民政党の代議士とは？

①　田中正造　②　島田三郎　③　浜田国松　④　斎藤隆夫

4　1940 年，北部仏印進駐・日独伊三国（軍事）同盟締結に際し，アメリカが日本に対し輸出を禁止したものとして不適切なものを一つ選べ。

①　屑鉄　②　鉄鋼　③　航空用ガソリン　④　石油

5　1941 年から日米交渉にあたったアメリカ国務長官とは？

①　ジョン＝ヘイ　②　ノックス　③　ランシング　④　ハル

6　1941 年，第二次近衛文麿内閣の松岡洋右外相が締結した日ソ間の条約とは？

①　日ソ基本条約　②　日ソ中立条約
③　日ソ共同宣言　④　日ソ漁業条約

7　1941 年，東条英機陸相を首相に推挙した重臣とは？

①　西園寺公望　②　平沼騏一郎
③　伊東巳代治　④　木戸幸一

8　1941 年，太平洋戦争〔大東亜戦争〕が開戦した月日とは？

①　4 月 28 日　②　8 月 15 日　③　9 月 2 日　④　12 月 8 日

© RECRUIT HOLDINGS

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

9　いわゆる「翼賛選挙」が行われた年は？

①　1941 年　②　1942 年　③　1943 年　④　1945 年

10　1942 年，日本機動部隊が大敗北した戦いを何というか？

①　日本海海戦　②　マレー沖海戦

③　ミッドウェー海戦　④　レイテ島海戦

11　1942 年，特別高等警察がねつ造した言論弾圧事件とは？

①　大逆事件　②　森戸事件　③　滝川事件　④　横浜事件

12　1943 年，日本軍が“玉砕”＝全滅したアリューシャン列島の島とは？

①　ガダルカナル島　②　アッツ島

③　サイパン島　④　硫黄島

13　1943 年，大東亜会議が行われた都市とは？

①　東京　②　南京　③　マニラ　④　ハノイ

14　1945 年，ポツダム宣言に当初参加した国名として不適切なものを一つ選べ。

①　アメリカ　②　イギリス　③　ソ連　④　中華民国

15　1945 年，アメリカが広島に原爆を投下した月日とは？

①　８月６日　②　８月８日　③　８月９日　④　８月 14 日

解答

1	④	2	②	3	④	4	④	5	④
6	②	7	④	8	④	9	②	10	③
11	④	12	②	13	①	14	③	15	①

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。